

2027 入試ガイド

— 充実の受験生サポート制度 —

一般選抜(特待生チャレンジ)

一般選抜(特待生チャレンジ)の成績優秀者は最長4年間の給費型奨学金の対象!専願制の年内入試手続者にも特待生のチャンス!

短大特待生チャレンジ

短大の総合型選抜では入学金が免除される特待生チャレンジを実施!

入学検定料免除制度

1回の入学検定料で、次回以降の試験は入学検定料免除!

共通テスト併願割引制度

一般選抜(共通テスト利用)では、5,000円の入学検定料で全学科併願が可能!

入学手続時納入金の二段階納入方式

一部の入試を除き、入学手続金の納入の際には入学金と授業料等を別々に納入する「二段階納入方式」を選択可能!

教育訓練給付金

短期大学部初等教育学科対象!
社会人を対象とした、厚生労働省が実施する返還不要の給付制度!

Kamakura Women's University



鎌倉女子大学
鎌倉女子大学短期大学部

Contents

- 2 2027年度 入学試験一覧
- 3 鎌倉女子大学のアドミッションポリシー
- 3 家政学部のアドミッションポリシー
- 3 児童学部のアドミッションポリシー
- 4 教育学部のアドミッションポリシー
- 4 教育メディアクリエーション学環のアドミッションポリシー
- 5 鎌倉女子大学短期大学部のアドミッションポリシー
- 6 鎌倉女子大学・鎌倉女子大学短期大学部 入学資格
- 7 2027 鎌倉女子大学 年内入試特集
- 8 2027 鎌倉女子大学短期大学部 年内入試特集
- 9 2027年度 入学試験日程
- 10 2027年度 募集人員
- 11 入試結果(2026年度～2024年度)
- 13 総合型選抜(学部・専願制／探究)Ⅰ期・Ⅱ期
- 15 総合型選抜(学部・併願制／基礎力)
- 17 総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)
- 総合型選抜(短大)Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期
- 19 学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)
- 20 学校推薦型選抜(短大／一般)
- 20 学校推薦型選抜(指定校)
- 21 一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)
- 一般選抜B日程(学部)
- 23 一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)
- 一般選抜B日程(短大)
- 25 一般選抜(共通テスト利用)前期・後期
- 27 社会人特別選抜
- 28 学費・その他の納入金
- 29 2027年度入試 受験生サポート制度
- 32 入試についてのQ&A

2027年度 入学試験一覧

総合型選抜

大学	家政学部	家政保健学科	専願制	総合型選抜(学部・専願制／探究)Ⅰ期・Ⅱ期 P.13	受験生サポート制度 ●特待生チャレンジ→P.29 ●鳥っ子応援奨学金→P.29 ●入学検定料免除制度→P.30 ●学部第2志望申請制度→P.31
		管理栄養学科			
	児童学部	児童学科	併願制	総合型選抜(学部・併願制／基礎力) P.15	
		子ども心理学科			
教育学部	教育学部	教育メディアクリエーション学環			
短期大学部	初等教育学科		併願制	総合型選抜(短大／特待生チャレンジ) P.17	受験生サポート制度 ●特待生チャレンジ→P.29 ●鳥っ子応援奨学金→P.29 ●入学検定料免除制度→P.30 ●教育訓練給付金→P.31
				総合型選抜(短大)Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期 P.17	

学校推薦型選抜

大学	家政学部	家政保健学科	専願制	学校推薦型選抜(学部・専願制／一般) P.19	受験生サポート制度 ●特待生チャレンジ→P.29 ●鳥っ子応援奨学金→P.29 ●入学検定料免除制度→P.30 ●学部第2志望申請制度→P.31
		管理栄養学科			
	児童学部	児童学科	併願制	学校推薦型選抜(短大／一般) P.20	
		子ども心理学科			
教育学部	教育学部	教育メディアクリエーション学環			
短期大学部	初等教育学科		併願制	学校推薦型選抜(短大／一般) P.20	受験生サポート制度 ●特待生チャレンジ→P.29 ●鳥っ子応援奨学金→P.29

一般選抜

大学	家政学部	家政保健学科	併願制	一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ) P.21	受験生サポート制度 ●特待生チャレンジ→P.29 ※一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)のみ対象 ●鳥っ子応援奨学金→P.29 ●入学検定料免除制度→P.30 ●学部第2志望申請制度→P.31
		管理栄養学科		一般選抜B日程(学部) P.21	
	児童学部	児童学科	併願制	一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ) P.23	
		子ども心理学科			
教育学部	教育学部	教育メディアクリエーション学環			
短期大学部	初等教育学科		併願制	一般選抜B日程(短大) P.23	受験生サポート制度 ●鳥っ子応援奨学金→P.29 ●共通テスト併願割引制度→P.31 ●教育訓練給付金→P.31

鎌倉女子大学のアドミッションポリシー (入学者受入れの方針)

鎌倉女子大学は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、以下のような学生を求める。

- 1 高等学校までの学習課程を通じて身につけなければならない基礎的学力及び倫理性を備えている人。
- 2 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、学修課程を通じてこれを身につける努力を惜しまない人。
- 3 本学が行う教育活動に積極的に参加し、これにふさわしい学士力を身につける努力を惜しまない人。

このような学生を選抜し、また、多様な能力及び個性をもった学生を受け入れるため、各種の選抜方法を設定する。

家政学部のアドミッションポリシー

家政学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、倫理性に基づく目的意識を形成しつつある人。
- 2 健全な社会と人間の健康で文化的・経済的な生活と生存に対する強い関心を抱き、家政学に関する専門的知識・技能を意欲と努力をもって学びとろうとする人。
- 3 グローバル化する生活世界全体の質の向上を目指して、自らの生きる地域・社会に貢献しようとグローバルに思考し、行動できる人。

[家政保健学科のアドミッションポリシー]

家政保健学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
また、「家庭」を通して、人間生活・健康に関する諸課題について学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
- 3 ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
- 4 衣・食・住、健康・教育、経済・経営のウェルビーイングに関心があり、人間生活・健康に関する諸問題を探究できる人。
- 5 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6 企業や地域社会等において、または中学校・高等学校の教員(家庭・保健)、小学校・中学校・高等学校の養護教諭として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

[管理栄養学科のアドミッションポリシー]

管理栄養学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
また、「理科」を通して、食・栄養・健康について学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
- 3 ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
- 4 自然科学及び食と健康に関わる分野に関心があり、食・栄養・健康に関する諸問題を探究できる人。
- 5 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6 人間の生命を預かる強い自覚を有するとともに、健康・医療・福祉・教育等の分野で管理栄養士として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

児童学部のアドミッションポリシー

児童学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、倫理性に基づく目的意識を形成しつつある人。
- 2 児童が生きる生活世界及び文化環境等に対する強い関心を抱き、グローバル化する時代を認識しつつ、児童学に関する専門的知識・技能を身につけるべく努力を惜しまない人。
- 3 児童の成長を心と身体の両面から支え得る可能性を備え、児童の指導・相談・援助等の活動に貢献しようとする意欲のある人。

ディプロマポリシー(卒業認定・学位授与の方針)、カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施の方針)は本学ホームページをご参照ください。

▶ <https://www.kamakura-u.ac.jp/profile/policy/index.html>

[児童学科のアドミッションポリシー]

児童学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
また、「保健体育」及び「芸術」を通して、教育・保育・表現文化等について学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
- 3 ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。また、体育・芸術等の分野において心身ともに豊かに表現できる力を有する人。
- 4 児童の教育・保育に関心があり、児童を取り巻く諸問題を探究できる人。
- 5 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6 保育士、幼稚園・小学校の教員として、または児童関連企業等において活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

[子ども心理学科のアドミッションポリシー]

子ども心理学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
- 3 文献を読解・要約するとともに、グラフや表等を活用してものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
- 4 子どもの心・行動・成長及び心理学に関心があり、子どもの心に関する諸問題を探究できる人。
- 5 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6 教育・健康福祉・医療関連分野及び関連企業等において子どもの心の専門家として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

教育学部のアドミッションポリシー

教育学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、倫理性に基づく目的意識を形成しつつある人。
- 2 教職に対する強い関心を抱き、グローバル化する時代を認識しつつ、幅広い領域にわたる学問分野にあって、自ら進んで教育学に関する専門的知識・技能を学びとろうとする人。
- 3 人間性豊かな性情を子どもたちに分かち与え得る可能性を備え、教育界及び広く社会の教育活動に貢献しようとする意欲のある人。

[教育学科のアドミッションポリシー]

教育学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
- 3 ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
- 4 教育や人間形成に関心があり、教育に関する諸問題を探究できる人。
- 5 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6 人間の成長を積極的に支援しようとする情熱を有するとともに、小学校・中学校(国語・社会)・高等学校(国語・地理歴史・公民)の教員、学芸員及び教育学的知見をもった企業人等として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

教育メディアクリエーション学環のアドミッションポリシー

教育メディアクリエーション学環は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、倫理性に基づく目的意識を形成しつつある人。
- 2 教育環境で活用される教育メディアとそのクリエーションに対する強い関心を抱き、グローバル化する時代を認識しつつ、幅広い領域にわたる学問分野にあって、自ら進んで教育メディアクリエーションに関する専門的知識・技能を学びとろうとする人。
- 3 時代と社会のニーズに対応した教育メディアを創造し、教育界及び広く社会の教育活動に貢献しようとする意欲のある人。

[教育メディアクリエーション学環のアドミッションポリシー]

教育メディアクリエーション学環は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
また、「情報」及び「芸術」を通して、教育メディアクリエーションについて学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
- 3 ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。また、芸術等の分野において心身ともに豊かに表現できる力を有する人。
- 4 教育メディアクリエーションに関心があり、教育やメディア制作に関する諸問題を探究できる人。
- 5 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6 教育分野及び関連企業等において教育メディアクリエーションの専門家として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

鎌倉女子大学短期大学部のアドミッションポリシー (入学者受入れの方針)

鎌倉女子大学短期大学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、以下のような学生を求める。

- 1 高等学校までの学習課程を通じて身につけなければならない基礎的学力及び倫理性を備えている人。
- 2 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、学修課程を通じてこれを身につける努力を惜しまない人。
- 3 本学が行う教育活動に積極的に参加し、これにふさわしい学士力を身につける努力を惜しまない人。

このような学生を選抜し、また、多様な能力及び個性をもった学生を受け入れるため、各種の選抜方法を設定する。

[初等教育学科のアドミッションポリシー]

初等教育学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
また、「保健体育」及び「芸術」を通して、教育・保育・表現文化等について学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
- 3 ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
また、体育・芸術等の分野において心身ともに豊かに表現できる力を有する人。
- 4 乳幼児期及び児童期に関心があり、教育・保育に関する諸問題を探究できる人。
- 5 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6 人とかわかることが好きで、保育士、幼稚園・小学校の教員として、または教育・保育関連企業等において活躍しようとする明確な目的意識があり、その実現に向かってひたむきな努力を惜まず、最後までやり遂げ、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

[専攻科のアドミッションポリシー]

専攻科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 教育・保育及び幼児の身体活動に関わる分野に関心があり、積極的に学修に取り組む意欲のある人。
- 2 教育・保育に必要な知識や技能を修得して、教育・保育現場における実践力を身につけることを目指している人。
- 3 教育・保育・福祉分野及び関連企業等において社会に貢献しようとする人。

初等教育学科のディプロマポリシー(卒業認定・学位授与の方針)、カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施の方針)は本学ホームページをご参照ください。

専攻科のディプロマポリシー(修了認定の方針)、カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施の方針)は本学ホームページをご参照ください。

▶ <https://www.kamakura-u.ac.jp/profile/policy/index.html>

鎌倉女子大学・鎌倉女子大学短期大学部 入学資格

「大学入学資格について」

文部科学省ホームページより引用

- 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者(法第90条第1項)
- 2 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者(法第90条第1項)
- 3 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)又は研修施設の課程(文部科学大臣指定研修施設課程一覧)を修了する必要がある。)(施行規則第150条第1号、昭和56年文部省告示第153号第2号))
※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- 4 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)又は研修施設の課程(文部科学大臣指定研修施設課程一覧)を修了する必要がある。)(昭和56年文部省告示第153号第1号、第2号))
※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- 5 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程(文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧)を修了した者(昭和56年文部省告示第153号第3号)
- 6 我が国において、外国の高等学校相当として指定した教育施設(我が国において、外国の高等学校相当として指定した教育施設一覧)を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)を修了する必要がある。)(昭和56年文部省告示第153号第4号、第5号)
- 7 高等学校と同等と認定された在外教育施設(文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの)一覧)の課程を修了した者(施行規則第150条第2号)
- 8 指定された専修学校の高等課程(文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧)を修了した者(施行規則第150条第3号)
- 9 旧制学校等を修了した者(昭和23年文部省告示第47号第1号～第19の2号)
- 10 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEALレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者(昭和23年文部省告示第47号第20号～第24号)
- 11 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設(国際的な評価団体認定外国人学校について)の12年の課程を修了した者(昭和23年文部省告示第47号第24号)
※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
- 12 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者(施行規則第150条第5号)(なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。)
- 13 「飛び入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者(施行規則第150条第5の2号)
- 14 「飛び入学」した者をその後に入学者とする大学において、大学教育を受ける学力があると認められた者(施行規則第150条第6号)
- 15 大学において個別の入学資格審査により認められた18歳以上の者(施行規則第150条第7号)
※15については、事前に本学における個別入学資格審査を受ける必要があります。個別入学資格審査を希望する者は、出願期間開始日の14日前までに必要な手続きをとってください。

出願資格については、各入試の詳細ページを確認してください。

2027 鎌倉女子大学 年内入試特集

総合型選抜(学部・専願制/探究)Ⅰ期・Ⅱ期 ▶ P.13

選抜方法
と
評価配分



Point

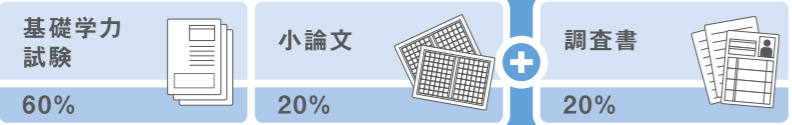
総合型選抜(学部・専願制/探究)では複数の選抜方法と明確な評価観点で受験生の資質を多面的に評価します。高校での探究型学習を活かせる、「プレゼンテーション審査」にウェイトを置いた入試です。

Advice

審査種別のうち、調査書の評価配分は30%。部活動やボランティア活動等の正課外活動の実績は不問です。専願制の入試を希望する受験生は調査書の内容や成績に自信がなくてもトライしてみましょう!

総合型選抜(学部・併願制/基礎力) ▶ P.15

選抜方法
と
評価配分



Point

- 基礎学力試験は、①国語(現代文)、②英語、③図表・グラフの情報の読み取り(③は管理栄養学科のみ)の基礎的な学力を問うテスト。時間は60分間(管理栄養学科は80分間)です。
- 小論文の課題は学生募集要項に事前に掲載します。

Advice

一般選抜の受験を中心に準備を進めている方も対策の負担が少ない併願制の入試です。併願制の入試での受験を希望する場合は、年内に実施されるこちらの入試からの出願がおすすめです。入学手続の締切日は2月5日(金)です。

学校推薦型選抜(学部・専願制/一般) ▶ P.19

選抜方法



Point

- 出願のための学習成績
 - ▶ 家政保健学科、子ども心理学科、教育学科、教育メディアクリエーション学環にあつては、3.3以上。
 - ▶ 児童学科にあつては、3.0以上。
 - ▶ 管理栄養学科にあつては、3.4以上。
 - 出願のための履修条件
 - ▶ 管理栄養学科にあつては、「化学基礎」(「理数化学」も可)と「生物基礎」(「理数生物」も可)の履修。
- 全国どの高校・中等教育学校からでも出願可能です。
- 小論文の課題は学生募集要項に事前に掲載します。

学校推薦型選抜(指定校) ▶ P.20

選抜方法



- 受験生が在籍校に申し出た上で出願を行います。試験は個別面接を行います。

2027 鎌倉女子大学短期大学部 年内入試特集

総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)・総合型選抜(短大)Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期 ▶ P.17

選抜方法



Point

出願のための学習成績の基準はありません。全国どの高校・中等教育学校からでも出願可能です。また既卒者も出願可能です。

	募集人員	日程			
		出願開始	試験日	内定通知日	合格発表日
総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)	20名	9月1日(火)～	9月12日(土)	9月17日(木)	11月2日(月)
総合型選抜(短大)Ⅰ期	5名	9月24日(木)～	10月18日(日)		11月2日(月)
総合型選抜(短大)Ⅱ期	2名	11月2日(月)～	11月21日(土)		12月1日(火)
総合型選抜(短大)Ⅲ期	若干名	11月16日(月)～	12月5日(土)		12月10日(木)
総合型選抜(短大)Ⅳ期	若干名	2月10日(水)～	3月1日(月)		3月5日(金)

- 合格者の成績上位3名が入学金250,000円免除となる特待生制度があります。

合格者の成績上位3名→入学金250,000円免除

※「総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)」のみ
 ※特待生として選抜された場合でも短大入学を担保に学部入試に入学検定料免除でチャレンジすることが可能。ただし、総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)で特待生として入学金免除となった者が学部合格をし入学手続きをする場合は、学部の入学金の納入が必要です。

学校推薦型選抜(短大/一般) ▶ P.20

選抜方法



Point

出願には「保健体育」、「芸術(音楽・美術・工芸・書道)」のいずれか1つの教科の学習成績の状況が3.2以上必要。全国どの高校・中等教育学校からでも出願可能です。

Check!

短大の総合型選抜と学校推薦型選抜(一般)は併願制です。そのため鎌倉女子大学の学部の総合型選抜や学校推薦型選抜(一般)が第一志望の場合でも入学検定料免除で短大を併願し受験することが可能です。また、一般選抜に向けて合格を担保したい場合にもこの併願制度を活用することができます。

学校推薦型選抜(指定校) ▶ P.20

選抜方法



- 受験生が在籍校に申し出た上で出願を行います。試験は個別面接を行います。

2027年度 入学試験日程

		出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続締切日
総合型選抜	短大/特待生チャレンジ	9月1日(火)~9月7日(月)	9月12日(土) ^{*1}	内定通知日 9月17日(木) 合格通知発送日 11月2日(月)	一括 11月16日(月) 二段階 1次:11月16日(月) 最終:2月26日(金)
	学部・専願制/探究Ⅰ期	出願期間 9月1日(火)~9月11日(金) 調査書提出期間 9月1日(火)~10月2日(金)	9月20日(日) ^{*2}	内定通知日 10月7日(水) 合格通知発送日 11月2日(月)	一括 11月16日(月) 二段階 1次:11月16日(月) 最終:2月26日(金)
	短大Ⅰ期	9月24日(木)~10月9日(金)	10月18日(日) ^{*3}	11月2日(月)	一括 11月16日(月) 二段階 1次:11月16日(月) 最終:2月26日(金)
	学部・併願制/基礎力	9月24日(木)~10月9日(金)	10月18日(日) ^{*3}	11月2日(月)	一括 2月5日(金) 二段階 1次:2月5日(金) 最終:2月26日(金)
	短大Ⅱ期	11月2日(月)~11月13日(金)	11月21日(土)	12月1日(火)	一括 12月11日(金) 二段階 1次:12月11日(金) 最終:2月26日(金)
	学部・専願制/探究Ⅱ期	11月2日(月)~11月13日(金)	11月22日(日)	12月1日(火)	一括 12月11日(金) 二段階 1次:12月11日(金) 最終:2月26日(金)
	短大Ⅲ期	11月16日(月)~12月1日(火)	12月5日(土)	12月10日(木)	一括 1月5日(火) 二段階 1次:1月5日(火) 最終:2月26日(金)
	短大Ⅳ期	2月10日(水)~2月24日(水)	3月1日(月)	3月5日(金)	一括 3月12日(金)
学校推薦型選抜	短大/一般	11月2日(月)~11月13日(金)	11月21日(土)	12月1日(火)	一括 12月11日(金) 二段階 1次:12月11日(金) 最終:2月26日(金)
	学部・専願制/一般	11月2日(月)~11月13日(金)	11月22日(日)	12月1日(火)	一括 12月11日(金) 二段階 1次:12月11日(金) 最終:2月26日(金)
一般選抜	A日程 学部/特待生チャレンジ	1月4日(月)~1月18日(月)	1月23日(土)	1月28日(木)	一括 2月5日(金) 二段階 1次:2月5日(金) 最終:2月26日(金)
	A日程 短大/特待生チャレンジ	1月4日(月)~1月18日(月)	1月23日(土)	1月28日(木)	一括 2月5日(金) 二段階 1次:2月5日(金) 最終:2月26日(金)
	B日程 学部	1月4日(月)~2月4日(木)	2月9日(火)	2月16日(火)	一括 2月22日(月) 二段階 1次:2月22日(月) 最終:2月26日(金)
	B日程 短大	1月4日(月)~2月4日(木)	2月9日(火)	2月16日(火)	一括 2月22日(月) 二段階 1次:2月22日(月) 最終:2月26日(金)
	共通テスト利用 前期	1月4日(月)~2月4日(木)	個別試験実施せず	2月16日(火)	一括 2月22日(月) 二段階 1次:2月22日(月) 最終:2月26日(金)
	共通テスト利用 後期	2月10日(水)~2月26日(金)		3月5日(金)	一括 3月18日(木)
社会人特別選抜	11月16日(月)~12月1日(火)	12月5日(土)(短期大学部) 12月6日(日)(学部)	12月10日(木)	一括 1月5日(火) 二段階 1次:1月5日(火) 最終:2月26日(金)	
編入学試験	Ⅰ期	11月16日(月)~12月1日(火)	12月6日(日)	12月10日(木)	一括 1月5日(火) 二段階 1次:1月5日(火) 最終:2月26日(金)
	Ⅱ期(教育学科のみ)	1月20日(水)~2月1日(月)	2月4日(木)	2月16日(火)	一括 2月26日(金)
専攻科入試	Ⅰ期	11月16日(月)~12月1日(火)	12月5日(土)	12月10日(木)	一括 1月5日(火) 二段階 1次:1月5日(火) 最終:2月26日(金)
	Ⅱ期	1月20日(水)~2月1日(月)	2月4日(木)	2月16日(火)	一括 2月26日(金)
	Ⅲ期	2月10日(水)~2月24日(水)	3月1日(月)	3月5日(金)	一括 3月12日(金)

※1 天災等予備日9月13日(日) ※2 天災等予備日9月23日(水・祝) ※3 天災等予備日10月24日(土)
 ※学校推薦型選抜(指定校)の日程については、在籍校に確認してください。
 ※総合型選抜、学校推薦型選抜(指定校を除く)の追試験日は(短期大学部)12月5日(土)、(学部)12月6日(日)です。
 ※表中の総合型選抜(短大)Ⅳ期、一般選抜(共通テスト利用)後期、編入学試験Ⅱ期、専攻科Ⅱ期・Ⅲ期を除く入試は、一括納入方式と二段階納入方式(1次締切日までに入学金、最終締切日までに残金を納入)の選択制。
 ※編入学試験Ⅰ期、専攻科入試Ⅰ期において、鎌倉女子大学短期大学部から進学する者の入学手続きは一括納入方式のみとなります。

2027年度 募集人員

●大学

学部・学科・学環	募集人員(総数)	総合型選抜 学部・専願制 /探究Ⅰ期	総合型選抜 学部・併願制 /基礎力	総合型選抜 学部・専願制 /探究Ⅱ期	学校推薦型 選抜 ^{*1}	一般選抜				社会人 特別選抜	
						A日程 特待生 チャレンジ ^{*2}	B日程	共通テスト 利用 前期	共通テスト 利用 後期		
家政学部	家政保健学科	80名	20名	5名	5名	30名	10名	3名	7名	若干名	若干名
	管理栄養学科	120名	17名	10名	5名	50名	20名	5名	13名	若干名	若干名
児童学部	児童学科	150名 ^{*3}	43名	8名	5名	70名	20名	2名	2名	若干名	若干名
	子ども心理学科	50名	10名	4名	3名	22名	7名	2名	2名	若干名	若干名
教育学部	教育学科	70名 ^{*3}	15名	5名	4名	26名	10名	3名	7名	若干名	若干名
教育メディアクリエーション学環		35名 ^{*3}	8名	4名	3名	11名	5名	2名	2名	若干名	若干名

※1 学校推薦型選抜は、学校推薦型選抜(学部・専願制/一般)、学校推薦型選抜(指定校)、学校推薦型選抜(併設校)の合計の人数です。
 ※2 一般選抜A日程(学部/特待生チャレンジ)における「特待生」としての合格枠は大学全体で50名です。
 ※3 教育メディアクリエーション学環の募集人員35名は、児童学部児童学科入学定員170名の内数20名、教育学部教育学科入学定員80名の内数10名、教育学部教育学科編入学定員20名の内数5名の合計です。
 ※総合型選抜(学部・専願制/探究Ⅰ期)を出願する際は総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)を入学検定料免除で同時出願し受験することができます。
 ※総合型選抜(学部・併願制/基礎力)を出願する際は総合型選抜(短大Ⅰ期)を入学検定料免除で同時出願し受験することができます。
 ※総合型選抜(学部・専願制/探究Ⅱ期)を出願する際は総合型選抜(短大Ⅱ期)を入学検定料免除で同時出願し受験することができます。
 ※学校推薦型選抜(学部・専願制/一般)を出願する際は学校推薦型選抜(短大/一般)を入学検定料免除で学内併願し受験することができます。
 ※一般選抜A日程(学部/特待生チャレンジ)を出願する際は一般選抜A日程(短大/特待生チャレンジ)を入学検定料免除で学内併願することができます。
 ※一般選抜B日程(学部)を出願する際は一般選抜B日程(短大)を入学検定料免除で学内併願することができます。

●短期大学部

学部・学科	募集人員(総数)	総合型選抜					学校推薦型 選抜 ^{*5}	一般選抜				社会人 特別選抜
		短大/ 特待生 チャレンジ ^{*4}	短大 Ⅰ期	短大 Ⅱ期	短大 Ⅲ期	短大 Ⅳ期		A日程/ 特待生 チャレンジ ^{*6}	B日程	共通テスト 利用 前期	共通テスト 利用 後期	
初等教育学科	50名	20名	5名	2名	若干名	若干名	20名	3名	若干名	若干名	若干名	若干名

※4 総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)における「特待生」としての合格枠は3名です。
 ※5 学校推薦型選抜は、学校推薦型選抜(短大/一般)、学校推薦型選抜(指定校)、学校推薦型選抜(併設校)の合計の人数です。
 ※6 一般選抜A日程(短大/特待生チャレンジ)における「特待生」としての合格枠は短大で2名です。
 ※総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)を出願する際は総合型選抜(学部・専願制/探究Ⅰ期)を入学検定料免除で同時出願し受験することができます。
 ※総合型選抜(短大Ⅰ期)を出願する際は総合型選抜(学部・併願制/基礎力)を入学検定料免除で同時出願し受験することができます。
 ※総合型選抜(短大Ⅱ期)を出願する際は総合型選抜(学部・専願制/探究Ⅱ期)を入学検定料免除で同時出願し受験することができます。
 ※学校推薦型選抜(短大/一般)を出願する際は学校推薦型選抜(学部・専願制/一般)を入学検定料免除で学内併願し受験することができます。
 ※一般選抜A日程(短大/特待生チャレンジ)を出願する際は一般選抜A日程(学部/特待生チャレンジ)を入学検定料免除で学内併願することができます。
 ※一般選抜B日程(短大)を出願する際は一般選抜B日程(学部)を入学検定料免除で学内併願することができます。



入試結果 (2026年度～2024年度)

- 一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)、一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)
- 一般選抜B日程(学部)、一般選抜B日程(短大)

学部・学科・学環		2026年度				2025年度				2024年度				
		志願者	受験者	合格者	倍率	志願者	受験者	合格者	倍率	志願者	受験者	合格者	倍率	
大学	家政学部	家政保健学科	58	56	26	2.2	48	47	20	2.4	45	43	23	1.9
		管理栄養学科	112	110	45	2.4	88	86	47	1.8	83	79	51	1.5
	児童学部	児童学科	70	69	24	2.9	67	66	25	2.6	85	85	35	2.4
		子ども心理学科	23	22	9	2.4	31	31	9	3.4	31	27	15	1.8
	教育学部	教育学科	62	60	35	1.7	52	50	31	1.6	55	53	24	2.2
		教育メディアクリエーション学環	14	14	7	2.0								
	短期大学部	初等教育学科	25(11)	25(11)	13(10)	1.9(1.1)	28(9)	27(8)	15(6)	1.8(1.3)	59(21)	56(19)	24(19)	2.3(1.0)
			13(11)	7(6)	7(6)	1.0(1.0)	17(15)	9(9)	9(9)	1.0(1.0)	26(25)	8(7)	8(7)	1.0(1.0)

※特待生チャレンジの志願者・受験者には「総合型選抜」・「学校推薦型選抜」の1次手続完了者・入学手続完了者が含まれています。
 ※特待生チャレンジの合格者には「総合型選抜」・「学校推薦型選抜」の1次手続完了者・入学手続完了者の特待生合格者数が含まれています。
 ※()は短大の一般選抜における学部併願者の状況

● 一般選抜(共通テスト利用) 前期・後期

学部・学科・学環		2026年度				2025年度				2024年度				
		志願者	受験者	合格者	倍率	志願者	受験者	合格者	倍率	志願者	受験者	合格者	倍率	
大学	家政学部	家政保健学科	29	29	18	1.6	39	38	25	1.5	35	35	34	1.0
		管理栄養学科	34	34	22	1.5	39	39	18	2.2	50	50	26	1.9
	児童学部	児童学科	36	36	23	1.6	33	33	31	1.1	45	45	45	1.0
		子ども心理学科	38	38	17	2.2	44	43	24	1.8	47	47	26	1.8
	教育学部	教育学科	57	57	43	1.3	58	58	49	1.2	61	61	56	1.1
		教育メディアクリエーション学環	13	13	13	1.0								
	短期大学部	初等教育学科	9	9	8	1.1	10	10	10	1.0	12	12	12	1.0
			6	6	6	1.0	4	4	4	1.0	0	0	0	-

● 一般選抜(学部／特待生チャレンジ)、一般選抜(短大／特待生チャレンジ) 特待生合格者数

学部・学科・学環		2026年度*	2025年度*	2024年度*
大学	家政学部 家政保健学科	8(5)	8(2)	8(1)
	家政学部 管理栄養学科	12(1)	12(6)	12(0)
	児童学部 児童学科	15(8)	17(7)	17(9)
	児童学部 子ども心理学科	5(2)	5(2)	5(2)
	教育学部 教育学科	7(1)	8(1)	8(1)
短期大学部	初等教育学科	5(2)	10(7)	10(5)

※()は、総合型選抜・学校推薦型選抜における1次手続完了者・入学手続完了者の一般選抜(特待生チャレンジ)の状況

特待生とは?

一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)、一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)の全ての受験者が特待生の選考の対象となります。成績上位者を特待生候補として調査書を評価観点に加えて選抜します。1年次は70万円を給費。2年次以降(最長4年)は35万円が給費されます。但し、2年次、前年度の年間の成績が基準(GPA3.0)を下回った者には、支給されません。また、それ以降の年度においても支給されません。

● 総合型選抜(学部・専願制／探究)

学部・学科・学環		2026年度				2025年度				2024年度				
		志願者	受験者	合格者	倍率	志願者	受験者	合格者	倍率	志願者	受験者	合格者	倍率	
大学	家政学部	家政保健学科	39	34	33	1.0	37	31	30	1.0	21	20	17	1.2
		管理栄養学科	58	54	53	1.0	56	52	47	1.1				
	児童学部	児童学科	51	34	31	1.1	45	35	35	1.0	38	32	32	1.0
		子ども心理学科	32	26	26	1.0	25	24	21	1.1	26	25	20	1.3
	教育学部	教育学科	21	14	12	1.2	26	20	20	1.0	19	15	15	1.0
	教育メディアクリエーション学環		7	7	7	1.0								

● 総合型選抜(学部・併願制／基礎力)

学部・学科・学環		2026年度			
		志願者	受験者	合格者	倍率
大学	家政学部 家政保健学科	10	8	7	1.1
	家政学部 管理栄養学科	18	16	16	1.0
	児童学部 児童学科	15	13	12	1.1
	児童学部 子ども心理学科	4	3	3	1.0
	教育学部 教育学科	5	4	4	1.0
教育メディアクリエーション学環	3	3	3	1.0	

● 総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)、総合型選抜(短大) I期・II期

学部・学科		2026年度				2025年度				2024年度			
		志願者	受験者	合格者	倍率	志願者	受験者	合格者	倍率	志願者	受験者	合格者	倍率
短期大学部	特待生チャレンジ	28	27	27(5)	1.0	41	40	40(10)	1.0	46	40	40(10)	1.0
	I期	4	4	4	1.0	2	2	2	1.0	14	12	12	1.0
	II期	5	5	5	1.0	1	1	1	1.0	4	4	4	1.0

※()は、特待生合格者数

● 学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)、学校推薦型選抜(短大／一般)

学部・学科・学環		2026年度				2025年度				2024年度			
		志願者	受験者	合格者	倍率	志願者	受験者	合格者	倍率	志願者	受験者	合格者	倍率
大学	家政学部 家政保健学科	3	3	3	1.0	9	9	8	1.1	4	4	4	1.0
	家政学部 管理栄養学科	4	4	4	1.0	10	10	7	1.4	47	47	47	1.0
	児童学部 児童学科	2	2	1	2.0	7	7	7	1.0	2	2	2	1.0
	児童学部 子ども心理学科	0	0	0		2	2	1	2.0	6	6	4	1.5
	教育学部 教育学科	2	2	2	1.0	2	2	2	1.0	5	5	5	1.0
短期大学部	初等教育学科	5	5	5	1.0	3	3	3	1.0	7	7	7	1.0

総合型選抜(学部・専願制／探究)Ⅰ期 総合型選抜(学部・専願制／探究)Ⅱ期

- 受験生サポート制度
- 特待生チャレンジ→P.29
 - 島っ子応援奨学金→P.29
 - 入学検定料免除制度→P.30
 - 学部第2志望申請制度→P.31

総合型選抜(学部・専願制／探究)で求める人材

総合型選抜(学部・専願制／探究)では、下記の(1)～(3)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 高等学校または中等教育学校で積極的に学習に取り組んでいる人。
- (2) 自ら課題を設定し、収集した情報を整理・分析して、考えを深めながら課題の解決をしようとする探究活動に意欲のある人。
- (3) 本学が定めるアドミッションポリシー(AP)に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

評価観点は、①アドミッションポリシー(AP)の適合性 ②基礎学力(知識・技能) ③思考力・判断力・表現力 ④主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度の4つの観点から総合的に選考します。

Point

短大の総合型選抜を
入学検定料免除で
同時出願可能です。

● 出願資格

▶ 家政学部家政保健学科、児童学部児童学科、児童学部子ども心理学科、教育学部教育学科、教育メディアクリエーション学環文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2027年3月31日までに有する見込みの女子で、本学を専願とする者。(P.6参照)

▶ 家政学部管理栄養学科

高等学校または中等教育学校を卒業または2027年3月卒業見込みの女子で本学を専願とし、次の条件を満たす者。

「化学基礎」(「理数化学」も可)と「生物基礎」(「理数生物」も可)を履修した者。

※障害や疾病により受験に際して合理的配慮を必要とする場合は、出願受付開始前のできるだけ早い時期に必ず入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)まで申し出てください。

● 出願書類

(1) 志願票 (WEB出願) (2) 入学希望理由書 (3) 調査書

● 入学検定料

30,000円
▶ 入学検定料免除制度(P.30参照)

● 選抜方法

プレゼンテーション、面接および調査書(「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」)を本学の基準によりスコア化)。

合否判定における評価配分は以下の通りです。

審査種別	プレゼンテーション	面接	調査書
評価配分	40%	30%	30%

詳細については、学生募集要項をご覧ください。

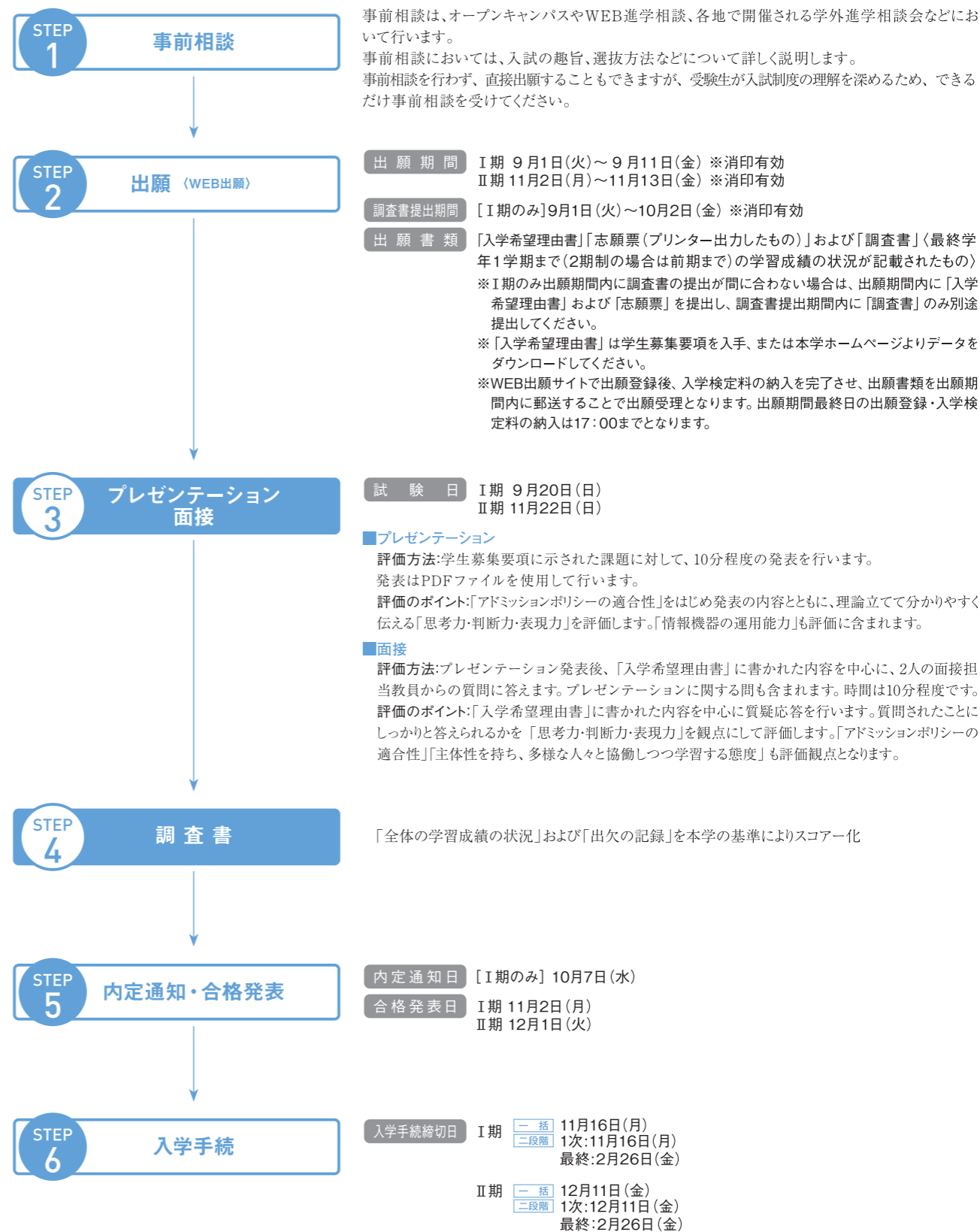
● 第2志望

第1志望の学科・学環で合格とならなかった場合、志願票にあらかじめ第2志望の申請があれば、第2志望の学科・学環であらためて合否判定いたします。ただし、管理栄養学科を第2志望とすることはできません。第2志望の学科・学環で合格となった場合は、入学手続を行わなくても差し支えありません。

● 試験会場

本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)

総合型選抜(学部・専願制／探究)Ⅰ期・Ⅱ期の流れ



総合型選抜(学部・併願制／基礎力)

- 受験生サポート制度
- 特待生チャレンジ→P.29
 - 島っ子応援奨学金→P.29
 - 入学検定料免除制度→P.30
 - 学部第2志望申請制度→P.31

総合型選抜(学部・併願制／基礎力)で求める人材

総合型選抜(学部・併願制／基礎力)では、下記の(1)～(3)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 高等学校または中等教育学校で積極的に学習に取り組んでいる人。
- (2) 高等学校または中等教育学校までの学習から得た基礎的な力を活かして大学での学びに意欲的に取り組むことができる人。
- (3) 本学が定めるアドミッションポリシー(AP)に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

● 出願資格

▶ 家政学部家政保健学科、児童学部児童学科、児童学部子ども心理学科、教育学部教育学科、教育メディアクリエーション学環 文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2027年3月31日までに有する見込みの女子。(P.6参照)

▶ 家政学部管理栄養学科

高等学校または中等教育学校を卒業または2027年3月卒業見込みの女子で次の条件を満たす者。「化学基礎」「理数化学」も可)と「生物基礎」「理数生物」も可)を履修した者。

※障害や疾病により受験に際して合理的配慮を必要とする場合は、出願受付開始前のできるだけ早い時期に必ず入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)まで申し出てください。

● 出願書類

- (1) 志願票 (WEB出願)
- (2) 調査書

● 入学検定料

- 30,000円
▶ 入学検定料免除制度 (P.30参照)

● 試験会場

本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)

● 選抜方法

基礎学力試験、小論文および調査書(「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコア化)。

● 第2志望

第1志望の学科・学環で合格とならなかった場合、志願票にあらかじめ第2志望の申請があれば、第2志望の学科・学環であらためて合否判定いたします。ただし、管理栄養学科を第2志望とすることはできません。第2志望の学科・学環で合格となった場合は、入学手続を行わなくても差し支えありません。

総合型選抜(学部・併願制／基礎力)の流れ



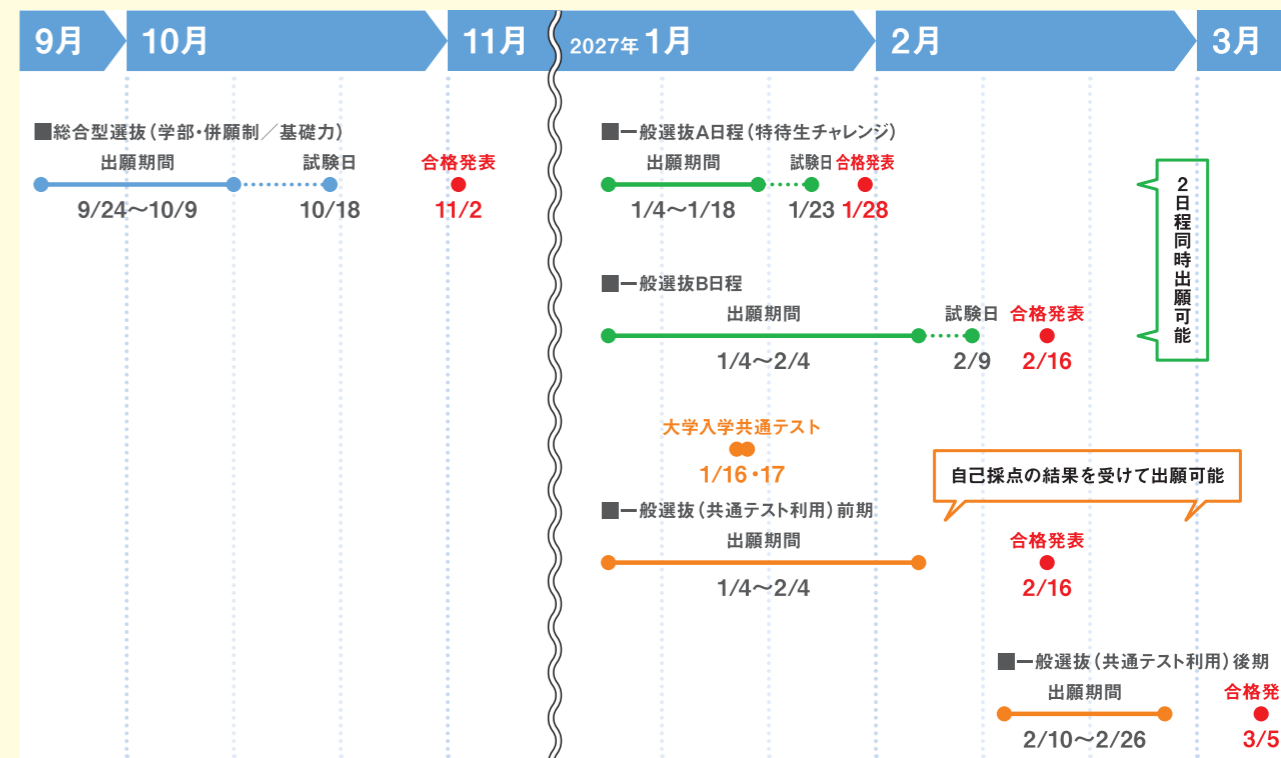
Point

- 一般選抜の受験を中心に準備を進めている方も対策の負担が少ない併願制の入試です。
入学手続の締切日は2月5日(金)です。
- 総合型選抜(学部・併願制／基礎力)の出願者は、入学検定料免除で一般選抜A日程(特待生チャレンジ)を受験し、特待生(1年次700,000円給費。2年次以降(最長4年)350,000円給費)を目指すことが可能です。

● 学科・学環により基礎学力試験の内容が異なります

学部・学科・学環	試験教科・科目	試験時間	
家政学部 家政保健学科	基礎学力試験 ①国語(現代文)、②英語の基礎的な学力を問うテスト。	60分	
児童学部 児童学科			
児童学部 子ども心理学科			
教育学部 教育学科	必須	小論文 学生募集要項に示された課題について小論文をまとめる。	60分
教育メディアクリエーション学環			
家政学部 管理栄養学科	基礎学力試験 ①国語(現代文)、②英語、③図表・グラフの情報の読み取りの基礎的な学力を問うテスト。	必須	80分
			小論文 学生募集要項に示された課題について小論文をまとめる。

● 併願制入試のスケジュール



総合型選抜(短大/特待生チャレンジ) 総合型選抜(短大)Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期

受験生サポート制度

- 特待生チャレンジ→P.29
- 島っ子応援奨学金→P.29
- 入学検定料免除制度→P.30
- 教育訓練給付金→P.31

総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)・ 総合型選抜(短大)で求める人材

総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)では下記の(1)～(3)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1)高等学校または中等教育学校で積極的に学習に取り組んでいる人。
- (2)本学が定めるアドミッションポリシー(AP)に適合し、入学後、活躍が期待できる人。
- (3)特待生として他の学生をリードしようとする意欲のある人。

総合型選抜(短大)Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期では下記の(1)(2)に該当する人材を求めます。

- (1)高等学校または中等教育学校で積極的に学習に取り組んでいる人。
- (2)本学が定めるアドミッションポリシー(AP)に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

評価観点は、①アドミッションポリシー(AP)の適合性 ②基礎学力(知識・技能) ③思考力・判断力・表現力

- ④主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度の4つの観点から総合的に選考します。

Point

学部の総合型選抜を
入学検定料免除で
同時出願可能です。

●出願資格

文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子
および2027年3月31日までに有する見込みの女子。〈P.6参照〉

※障害や疾病により受験に際して合理的配慮を必要とする場合は、出願受付開始前のできるだけ早い時期に
必ず入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)まで申し出てください。

●出願書類

- (1)志願票(WEB出願) (2)入学希望理由書 (3)調査書

●入学検定料

30,000円

▶入学検定料免除制度(P.30参照)

●選抜方法

面接および調査書(「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコア化)。

●試験会場

本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)

●特待生の選抜

総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)には通常の合格のうえに、特待生としての合格のチャンスがあります。合格者の成績上位3名を特待生とします。特待生に選抜されると入学金(250,000円)が免除されます。

総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)・ 総合型選抜(短大)Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期の流れ

STEP 1 事前相談

事前相談は、オープンキャンパスやWEB進学相談、各地で開催される学外進学相談会などにおいて行います。

事前相談においては、入試の趣旨、選抜方法などについて詳しく説明します。

事前相談を行わず、直接出願することもできますが、受験生が入試制度の理解を深めるため、できるだけ事前相談を受けてください。

STEP 2 出願 (WEB出願)

出願期間 特待生チャレンジ 9月1日(火)～9月7日(月) ※消印有効
Ⅰ期 9月24日(木)～10月9日(金) ※消印有効
Ⅱ期 11月2日(月)～11月13日(金) ※消印有効
Ⅲ期 11月16日(月)～12月1日(火) ※消印有効
Ⅳ期 2月10日(水)～2月24日(水) ※消印有効

出願書類 「入学希望理由書」「志願票(プリンター出力したもの)」および「調査書」
※特待生チャレンジに必要な調査書は出願期間内に提出することが可能な最新のもの
※Ⅰ～Ⅳ期に必要な調査書は最終学年1学期または2学期まで(2学期制の場合は前期まで)の学習成績の状況が記載されたもの
※「入学希望理由書」は学生募集要項を入手、または本学ホームページよりデータをダウンロードしてください。
※WEB出願サイトで出願登録後、入学検定料の納入を完了させ、出願書類を出願期間内に郵送することで出願受理となります。出願期間最終日の出願登録・入学検定料の納入は17:00までとなります。

STEP 3 面接

試験日 特待生チャレンジ 9月12日(土)
Ⅰ期 10月18日(日)
Ⅱ期 11月21日(土)
Ⅲ期 12月5日(土)
Ⅳ期 3月1日(月)

出願時に提出した「入学希望理由書」の記載事項を中心に、「アドミッションポリシーの適合性」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」を評価観点にして質疑応答を行います。時間は15分程度です。

STEP 4 調査書

「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコア化

STEP 5 内定通知・合格発表

内定通知日 [特待生チャレンジのみ] 9月17日(木)

合格発表日 特待生チャレンジ 11月2日(月)
Ⅰ期 11月2日(月)
Ⅱ期 12月1日(火)
Ⅲ期 12月10日(木)
Ⅳ期 3月5日(金)

STEP 6 入学手続

入学手続締切日 特待生 11月16日(月)
チャレンジ 1次:11月16日(月)
最終:2月26日(金)
Ⅰ期 11月16日(月)
 1次:11月16日(月)
最終:2月26日(金)
Ⅱ期 12月11日(金)
 1次:12月11日(金)
最終:2月26日(金)
Ⅲ期 1月5日(火)
 1次:1月5日(火)
最終:2月26日(金)
Ⅳ期 3月12日(金)

NEW 教育訓練給付金スタート

社会人を対象に、厚生労働省が実施している返還不要の給付制度です。短期大学部初等教育学科が専門実践教育訓練給付金の対象となり、この制度を利用すると最大で受講費用の80%(年間64万円)の支給が見込まれます。制度の詳細は厚生労働省のHP等をご確認ください。社会人の方には、面接試験のみで受験可能な総合型選抜がおすすめです。

学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)

受験生サポート制度

- 特待生チャレンジ→P.29
- 島っ子応援奨学金→P.29
- 入学検定料免除制度→P.30
- 学部第2志望申請制度→P.31

学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)で求める人材

学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)では、下記の(1)～(3)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 本学の「建学の精神」に賛同する人。
- (2) 本学を専願として向上心が強く、積極的に学修しようとする人。
- (3) 本学が定めるアドミッションポリシー(AP)に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

Point

学校推薦型選抜(短大／一般)を入学検定料免除で併願可能です。

● 出願資格

2027年3月に高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者で、

(1)～(4)のすべてに該当し、出身学校長が推薦する女子。

- (1) 本学の建学の精神に賛同する者。
- (2) 本学を専願とし、向上心が強く、積極的かつ意欲的に勉学・修養に精励する者。
- (3) 高等学校または中等教育学校後期課程における全体の学習成績の状況が次に示す値以上の者。
 - ▶ 家政学部家政保健学科、児童学部子ども心理学科、教育学部教育学科、教育メディアクリエーション学環にあっては、3.3以上。
 - ▶ 児童学部児童学科にあっては、3.0以上。
 - ▶ 家政学部管理栄養学科にあっては、3.4以上。
- (4) 家政学部管理栄養学科にあっては、次の条件を満たす者。

「化学基礎」(「理数化学」も可)と「生物基礎」(「理数生物」も可)を履修した者。

※障害や疾病により受験に際して合理的配慮を必要とする場合は、出願受付開始前のできるだけ早い時期に必ず入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)まで申し出てください。

● 出願書類

- (1) 志願票(WEB出願)
- (2) 推薦書
- (3) 入学希望理由書
- (4) 調査書

● 入学検定料

30,000円

▶ 入学検定料免除制度(P.30参照)

● 選抜方法

面接、小論文および調査書(「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコア化)。

※小論文の課題は学生募集要項に掲載します。

● 試験会場

本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)

● 第2志望

第1志望の学科・学環で合格とならなかった場合、志願票にあらかじめ第2志望の申請があれば、第2志望の学科・学環であらためて合否判定いたします。ただし、管理栄養学科を第2志望とすることはできません。第2志望の学科・学環で合格となった場合は、入学手続きを行わなくても差し支えありません。

学校推薦型選抜(短大／一般)

受験生サポート制度

- 特待生チャレンジ→P.29
- 島っ子応援奨学金→P.29
- 入学検定料免除制度→P.30

学校推薦型選抜(短大／一般)で求める人材

学校推薦型選抜(短大／一般)では、下記の(1)～(3)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 本学の「建学の精神」に賛同する人。
- (2) 向上心が強く、積極的に学修しようとする人。
- (3) 本学が定めるアドミッションポリシー(AP)に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

Point

学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)を入学検定料免除で併願可能です。

● 出願資格

2027年3月に高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者で、

(1)～(3)のすべてに該当し、出身学校長が推薦する女子。

- (1) 本学の建学の精神に賛同する者。
- (2) 向上心が強く、積極的かつ意欲的に勉学・修養に精励する者。
- (3) 高等学校または中等教育学校後期課程において積極的に学習に取り組み、かつ「保健体育」、「芸術(音楽・美術・工芸・書道)」のいずれか1つの教科の学習成績の状況が3.2以上の者。

※障害や疾病により受験に際して合理的配慮を必要とする場合は、出願受付開始前のできるだけ早い時期に必ず入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)まで申し出てください。

● 出願書類

- (1) 志願票(WEB出願)
- (2) 推薦書
- (3) 入学希望理由書
- (4) 調査書

● 入学検定料

30,000円

▶ 入学検定料免除制度(P.30参照)

● 選抜方法

面接および調査書(「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコア化)。

● 試験会場

本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)

学校推薦型選抜(指定校)

受験生サポート制度

- 特待生チャレンジ→P.29
- 島っ子応援奨学金→P.29

学校推薦型選抜(指定校)で出願を希望する者は、在籍校に申し出て、その指示により、出願してください。

● 選抜方法

面接および書類審査

● 試験会場

本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)

※学部と短大で試験日が異なります。

一般選抜A日程(学部/特待生チャレンジ)
一般選抜B日程(学部)

受験生サポート制度
●特待生チャレンジ→P.29
●島っ子応援奨学金→P.29
●入学検定料免除制度→P.30
●学部第2志望申請制度→P.31

一般選抜で求める人材

一般選抜A日程(学部/特待生チャレンジ)では下記の(1)~(4)のすべてに該当する人材を求めます。
(1) 本学のアドミッションポリシー(AP)を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
(2) 各学科・学環が求める学力(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度)を有する人。
(3) 高等学校卒業段階の英語4技能の資質を有する人。
(4) 特待生として他の学生をリードしようとする意欲のある人。

一般選抜B日程(学部)では下記の(1)~(3)のすべてに該当する人材を求めます。
(1) 本学のアドミッションポリシー(AP)を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
(2) 各学科・学環が求める学力(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度)を有する人。
(3) 高等学校卒業段階の英語4技能の資質を有する人。

Point

短大の一般選抜を
入学検定料免除で
併願可能です。

● 出願資格

文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2027年3月31日までに有する見込みの女子。(P.6参照)
※一般選抜において、障害や疾病により合理的配慮申請を行う時は、「一般選抜合理的配慮申請書(本学所定用紙)」により申請してください。
詳細は本学公式ホームページを確認してください。

● 出願書類

(1) 志願票(WEB出願) (2) 調査書

● 入学検定料

30,000円
▶ 入学検定料免除制度(P.30参照)

● 選抜方法

学力試験および調査書

● 試験会場

一般選抜A日程(学部/特待生チャレンジ): 本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)、東京、新潟、静岡
一般選抜B日程(学部): 本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)

● 特待生の選抜 ※一般選抜A日程(学部/特待生チャレンジ)のみ

特待生チャレンジには通常の合格のうえに、特待生としての合格のチャンスがあります。
合格者のなかから、成績上位者を特待生候補として、調査書の「特別活動の記録」、「指導上参考となる諸事項」、「総合的な探究の時間の内容・評価」、「備考」を中心に、主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度を評価観点に加えて選抜します。

● 第2志望

第1志望の学科・学環で合格とならなかった場合、出願時に第2志望の申請があれば、第2志望の学科・学環であらためて合否判定をいたします。ただし、管理栄養学科を第2志望とすることはできません。また、管理栄養学科を第1志望とする場合は、第2志望の申請ができません。

● 試験教科・科目

試験時間は各教科60分

学部・学科・学環	教科数	教科	科目	配点
大 学	2教科	必須 国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) ※20字~30字程度の記述問題を含む	100
			必須 外国語	英語コミュニケーションI・II、論理・表現I ※英語外部検定利用可
	2教科	選択 国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) ※20字~30字程度の記述問題を含む	100
			必須 外国語	英語コミュニケーションI・II、論理・表現I ※英語外部検定利用可
	必須 理科	「化学基礎」「生物基礎」 ※2科目の中から1科目選択	100	

NEW 英語外部検定利用について

英語外部検定試験のスコアを下表の基準に従い、本学の試験科目「英語コミュニケーションI・II、論理・表現I」の得点に換算します。

	65点換算	75点換算	85点換算	95点換算
実用英語技能検定(英検) (従来型、S-CBT、S-Interview)	1700	1950	2300	2600
TEAP	135	225	309	375
GTEC (検定版、CBT)	680	930	1180	1350

※英語外部検定試験利用はWEB出願時に申請し、出願するごとに外部検定試験のスコアを証明する書類(コピー可)を1部提出してください。
※各外部検定試験は2024年4月以降に受験したものに限りです。
※実用英語技能検定(英検)は従来型、S-CBT、S-Interviewが利用できます。
※GTECは検定版、CBTが利用できます。アセスメント版は利用できません。
※英語外部検定試験の利用を申請していても、試験当日に「英語コミュニケーションI・II、論理・表現I」を受験することが可能です。その場合は、換算得点と本学試験の得点の高い方のいずれかを合否判定に用います。
※英語外部検定試験の利用を申請した場合、試験当日「英語コミュニケーションI・II、論理・表現I」を受験せずに退場することが可能です。
※管理栄養学科の教科選択で国語を選択した場合は、利用できません。

2027年度 地区入学試験について

一般選抜A日程(学部/特待生チャレンジ)、一般選抜A日程(短大/特待生チャレンジ)は4会場を実施します。

会場 本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)、東京、新潟、静岡

各会場で特待生にチャレンジできます!

■ 特待生の合格枠 大学50名 短期大学部2名
■ 併願制の年内入試出願者だけでなく、専願制である総合型選抜(学部・専願制/探究)、学校推薦型選抜(学部・専願制/一般)、学校推薦型選抜(指定校)の1次手続完了者、入学手続完了者も入学検定料免除でチャレンジ可能!

特待生とは?

一般選抜A日程(学部/特待生チャレンジ)、一般選抜A日程(短大/特待生チャレンジ)の全ての受験者が特待生の選考の対象となります。成績上位者を特待生候補として調査書を評価観点に加えて選抜します。1年次は70万円を給費。2年次以降(最長4年)は35万円が給費されます。但し、2年次、前年度の年間の成績が基準(GPA3.0)を下回った者には、支給されません。また、それ以降の年度においても支給されません。

一般選抜A日程(短大/特待生チャレンジ) 一般選抜B日程(短大)

受験生サポート制度

- 特待生チャレンジ→P.29
- 島っ子応援奨学金→P.29
- 入学検定料免除制度→P.30
- 教育訓練給付金→P.31

一般選抜で求める人材

一般選抜A日程(短大/特待生チャレンジ)では下記の(1)~(3)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 本学のアドミッションポリシー(AP)を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
- (2) 初等教育学科が求める学力(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度)を有する人。
- (3) 特待生として他の学生をリードしようとする意欲のある人。

一般選抜B日程(短大)では下記の(1)(2)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 本学のアドミッションポリシー(AP)を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
- (2) 初等教育学科が求める学力(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度)を有する人。

Point /

学部の一般選抜を
入学検定料免除で
併願可能です。

● 出願資格

文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2027年3月31日までに有する見込みの女子。(P.6参照)

※一般選抜において、障害や疾病により合理的配慮申請を行う時は、「一般選抜合理的配慮申請書(本学所定用紙)」により申請してください。

詳細は本学公式ホームページを確認してください。

● 出願書類

- (1) 志願票(WEB出願) (2) 調査書

● 入学検定料

30,000円

▶ 入学検定料免除制度(P.30参照)

● 選抜方法

学力試験および調査書

● 試験会場

一般選抜A日程(短大/特待生チャレンジ): 本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)、東京、新潟、静岡

一般選抜B日程(短大): 本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)

● 試験教科・科目

試験時間は60分

学部・学科	教科数	教科	科目	配点
短期大学部	1教科	国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) ※20字~30字程度の記述問題を含む	100

● 特待生の選抜 ※一般選抜A日程(短大/特待生チャレンジ)のみ

特待生チャレンジには通常の合格のうえに、特待生としての合格のチャンスがあります。

合格者のなかから、成績上位者を特待生候補として、調査書の「特別活動の記録」、「指導上参考となる諸事項」、「総合的な探究の時間の内容・評価」、「備考」を中心に、主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度を評価観点に加えて選抜します。

2027年度 地区入学試験について

一般選抜A日程(学部/特待生チャレンジ)、一般選抜A日程(短大/特待生チャレンジ)は4会場を実施します。

会場 本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)、東京、新潟、静岡

各会場で特待生にチャレンジできます!

- 特待生の合格枠 大学50名 短期大学部2名
- 併願制の年内入試出願者だけでなく、専願制である総合型選抜(学部・専願制/探究)、学校推薦型選抜(学部・専願制/一般)、学校推薦型選抜(指定校)の1次手続完了者、入学手続完了者も入学検定料免除でチャレンジ可能!

特待生とは?

一般選抜A日程(学部/特待生チャレンジ)、一般選抜A日程(短大/特待生チャレンジ)の全ての受験者が特待生の選考の対象となります。成績上位者を特待生候補として調査書を評価観点に加えて選抜します。1年次は70万円を給費。2年次以降(最長4年)は35万円が給費されます。但し、2年次、前年度の年間の成績が基準(GPA3.0)を下回った者には、支給されません。また、それ以降の年度においても支給されません。

~鎌倉女子大学短期大学部ならではの+α~

専攻科 初等教育専攻 [1年課程]

近年、子どもを巡る環境の変化とともに、国内はもちろん国際社会においても教育・保育の専門家に対する期待が高まっています。専攻科では、現代の国際社会で活躍できる教育・保育の専門家を養成するため、グローバルスタンダードを取り入れています。アクティブ・ラーニングに特化した学びで、教育・保育現場の多様な問題に対処する実践力や、地域社会で求められる人間力を育成します。

● 専攻科ならではの強みRegular Course+1という新しい学びのスタイル

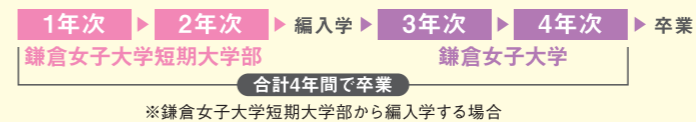
海外の保育・教育体験	専門的付加価値の修得	小学校教諭に再チャレンジ	保育・教育力向上実践プログラム
世界最先端の教育・保育を実践する国を訪れ、現地の教員や保育者から指導を受けられます。海外の実際をリアルタイムで体験できます。	国内でも注目度の高いムーブメント療法や野外活動など、体験型の多彩なカリキュラムで、子どもたちの多様な実態に応じた専門知識を学びます。	短期大学部で幼稚園教諭2種免許状を取得していれば、専攻科で小学校教諭2種免許状の取得を目指せます。	保育・教育における宿泊活動・野外活動の実践方法について学びます。



編入学

短期大学部で得た知識をより深めたい学生は、取得した単位を生かして併設の大学へ3年次からの編入学が可能です。教育、児童、心理の分野において専門性を高めることで、将来の進路や取得できる資格の幅が広がります。

● 編入学から卒業までの流れ



● 3年次編入学の募集人員

学部・学科	募集人員
教育学部	教育学科 10名
児童学部	児童学科 若干名
	子ども心理学科 若干名
家政学部	家政保健学科 若干名

※家政学部管理栄養学科・教育メディアクリエーション学環では3年次編入学の募集はありません。

一般選抜(共通テスト利用)前期
一般選抜(共通テスト利用)後期

受験生サポート制度

- 鳥っ子応援奨学金→P.29
- 共通テスト併願割引制度→P.31
- 教育訓練給付金→P.31

Point /

1回の入学検定料で
全学科・学環併願可能
です。

一般選抜(共通テスト利用)前期・後期で求める人材

一般選抜(共通テスト利用)前期・後期では下記の(1)~(3)すべてに該当する人材を求めます。

- (1) 本学のアドミッションポリシー(AP)を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
- (2) 各学科・学環が求める学力(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度)を有する人。
- (3) 高等学校卒業段階の英語4技能の資質を有する人。

●出願資格

大学入試センターが示す出願資格を有し、当該年度の大学入学共通テストに出願し、本学の学部・学科・学環指定の教科・科目を登録した女子。

●出願書類

- (1) 志願票(WEB出願) ※別途大学入学共通テスト成績請求チケットが必要になります。
- (2) 調査書

※大学入学共通テストにおいて、病気・負傷や障害等のために「受験上の配慮事項審査結果通知書」をもって受験され、就学の際に配慮等を希望する場合は、志願票と一緒に結果通知書の写しを提出してください。

●入学検定料

5,000円

【共通テスト併願割引制度】

「一般選抜(共通テスト利用)前期」・「一般選抜(共通テスト利用)後期」において、学部と短期大学部を併願する場合も含め、1回の入学検定料(5,000円)で学科数の上限なく複数出願できます。大学入学共通テストの受験科目によっては全学科・学環併願も可能です。

【併願パターンの一例】

小学校教諭を目指す受験生は…					養護教諭を目指す受験生は…	
児童学科	子ども心理学科	教育学科	教育メディアクリエーション学環	初等教育学科(短大)	家政保健学科	子ども心理学科
5,000円	+	0円	+	0円	+	0円
= 合計5,000円					= 合計5,000円	
5学科・学環を1回分の入学検定料(5,000円)で出願!					2学科を1回分の入学検定料(5,000円)で出願!	

●選抜方法

大学入学共通テストおよび調査書

●試験教科・科目

学部・学科・学環	教科数	教科	出題科目	
家政学部	家政保健学科	国語	『国語』(近代以降の文章) ※『国語』(近代以降の文章)は110点満点を100点満点に換算します。	
		外国語	『英語』(リーディングおよびリスニング) ※リーディング(100点)とリスニング(100点)の200点満点を100点満点に換算します。	
児童学部	児童学科 子ども心理学科	3教科 3科目選択 ※4教科以上受験した場合は、高得点の3教科・科目を合否判定に使用	地理歴史 または 公民	『地理総合,地理探究』 『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』 『地理総合/歴史総合/公共』 『公共,倫理』『公共,政治・経済』
			数学	『数学I,数学A』『数学I』 『数学II,数学B,数学C』
教育学部	教育学科	教育メディアクリエーション学環	理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』
	情報		『情報I』	
家政学部	管理栄養学科		2教科必須	国語
		1科目選択 ※2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に使用	外国語	『英語』(リーディングおよびリスニング) ※リーディング(100点)とリスニング(100点)の200点満点を100点満点に換算します。
			数学 または 理科	『数学I,数学A』『数学I』『数学II,数学B,数学C』 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 (※『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』は、『化学基礎と生物基礎』の出題範囲を選択回答すること) 『化学』『生物』のいずれか1科目
短期大学部	初等教育学科	1教科 1科目選択 ※2教科以上受験した場合は、高得点の1教科・科目を合否判定に使用	国語	『国語』(近代以降の文章) ※『国語』(近代以降の文章)は110点満点を100点満点に換算します。
			外国語	『英語』(リーディングおよびリスニング) ※リーディング(100点)とリスニング(100点)の200点満点を100点満点に換算します。
			地理歴史 または 公民	『地理総合,地理探究』 『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』 『地理総合/歴史総合/公共』 『公共,倫理』『公共,政治・経済』
			数学	『数学I,数学A』『数学I』 『数学II,数学B,数学C』
			理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』
			情報	『情報I』

社会人特別選抜で求める人材

社会人特別選抜では下記の(1)～(4)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 社会経験(専業主婦を含む)を有し、勉学に対する目的意識が明確な人。
- (2) 本学のアドミッションポリシー(AP)を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
- (3) 社会経験等により、他の学生に好ましい影響を与えることが期待できる人。
- (4) 各学科・学環の求める基礎的な事項を修得している人。

● 出願資格

文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2027年3月31日までに有する見込みの女子で2027年4月1日現在、満23歳以上かつ社会経験(専業主婦を含む)を有する者。(P.6参照)

● 出願書類

- (1) 志願票(WEB出願)
- (2) 入学希望理由書(経歴書を含む)
- (3) 調査書(調査書が入手できない場合は、出身高等学校の「卒業証明書」および「成績証明書」を提出)

● 入学検定料

30,000円

※社会人特別選抜に入学検定料免除制度は適用されません。

● 選抜方法

書類審査、小論文および面接(志望する分野についての基礎的事項に関する問が含まれる)

● 試験会場

本学(鎌倉女子大学大船キャンパス)



学費・その他の納入金

2027年度学納金(予定)

区分	学部・学科・学環	大学						短期大学部	
		家政学部		児童学部		教育学部	教育メディア クリエーション 学環		
		家政保健学科	管理栄養学科	児童学科	子ども心理学科	教育学科	初等教育学科		
初年度納入金	入学 手続時	入学金	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	
		授業料	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	
		教育環境 充実費	135,500円	138,500円	122,500円	123,500円	122,500円	128,000円	
		実験実習費	93,000円	100,000円	90,000円	93,000円	90,000円	96,500円	
	その他	文化厚生費	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	
		入学手続時 納入金計	836,000円	846,000円	820,000円	824,000円	820,000円	832,000円	
	秋学期	学費	授業料	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円
			教育環境 充実費	135,500円	138,500円	122,500円	123,500円	122,500円	128,000円
			実験実習費	93,000円	100,000円	90,000円	93,000円	90,000円	96,500円
		その他	文化厚生費	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円
秋学期 納入金計	586,000円	596,000円	570,000円	574,000円	570,000円	582,000円	558,000円		
初年度納入金計		1,422,000円	1,442,000円	1,390,000円	1,398,000円	1,390,000円	1,414,000円	1,366,000円	
2年次納入金		1,226,000円	1,256,000円	1,178,000円	1,198,000円	1,178,000円	1,216,000円	1,161,000円	
3年次納入金		1,226,000円	1,256,000円	1,178,000円	1,198,000円	1,178,000円	1,216,000円		
4年次納入金		1,232,000円	1,262,000円	1,184,000円	1,204,000円	1,184,000円	1,222,000円		
総計		5,106,000円	5,216,000円	4,930,000円	4,998,000円	4,930,000円	5,068,000円	2,527,000円	

※4月から9月までが春学期、10月から3月までが秋学期となります。授業料、教育環境充実費、実験実習費、文化厚生費は1年間で2期に分けて納入していただきます。

※秋学期の納入時期等については入学後に別途ご連絡いたします。

※学費、その他の納入金には消費税は課税されません。

※同窓会終身会費(6,000円)は卒業年度の秋学期に納入していただきます。

※免許・資格取得に要する課程履修費(1免許・資格20,000円)及び免許・資格申請費用、介護等体験参加費、学習上必要とする教材費等については入学後に別途納入していただきます。

※入学に際し、学債、寄付金等は一切徴収いたしません。

2027年度入試 受験生サポート制度

Support 1 特待生・奨学金制度

● 特待生チャレンジ

▶ **総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)**
 「総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)」のすべての受験者が特待生の選考の対象となります。

合格者の成績上位3名を対象として入学金250,000円を免除します。

Point 入学検定料は1回分で総合型選抜(学部・専願制/探究)Ⅰ期と同時出願が可能です。

▶ 一般選抜(特待生チャレンジ)

「一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)」・「一般選抜B日程(短大／特待生チャレンジ)」のすべての受験者が特待生の選考の対象になります。

特待生としての合格枠は、大学は50名、短期大学部は2名です。成績優秀者(試験の成績および「調査書(主体性等の観点評価)」で選考)に対して1年次は700,000円を給費。2年次以降(最長4年)は350,000円が給費されます。

(ただし、2年次以降、前年の成績が基準(GPA3.0)を下回った場合は支給されません。また、それ以降の年度においても支給されません。)

Point 併願制の年内入試出願者だけでなく、専願制である総合型選抜(学部・専願制/探究)、学校推薦型選抜(学部・専願制/一般)、学校推薦型選抜(指定校)の1次手続完了者、入学手続完了者も入学検定料免除でチャレンジ可能!

一般選抜(特待生チャレンジ) 特待生合格者実績

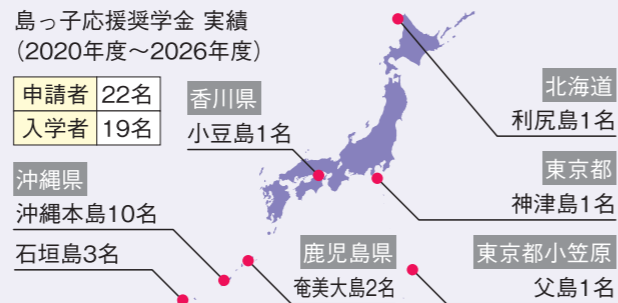
学部・学科・学環			2026年度
大学	家政学部	家政保健学科	8(5)
		管理栄養学科	12(1)
	児童学部	児童学科	15(8)
		子ども心理学科	5(2)
	教育学部	教育学科	7(1)
教育メディアクリエーション学環		3(2)	
短期大学部	初等教育学科	5(2)	

()は、総合型選抜・学校推薦型選抜における1次手続完了者・入学手続完了者の一般選抜(特待生チャレンジ)の状況

● 鳥っ子応援奨学金 予約型

沖縄県および鳥っ子地域の居住者で、本学が定める収入等の基準を満たしている受験生を対象として、入学手続時納入金から365,000円を学費減免します。予約制ですので、受験する前に学費減免の対象となるかを確認することができます。

※社会人特別選抜は除く。



● フリージア奨学金(給費)

経済的理由により修学が困難であると認められ、かつ本学の建学の精神に則り、他の学生の模範となる学生を奨励します。

対象	大学院、大学、短期大学部の全学年
審査	申請に基づき、家計状況・学業成績・人物により審査します。
金額	年間240,000円(単年度限り)

● スペリオール奨学金(給費)

本学の建学の精神に則り、他の学生の模範となり、かつ優秀な成績を修めている学生を奨励します。

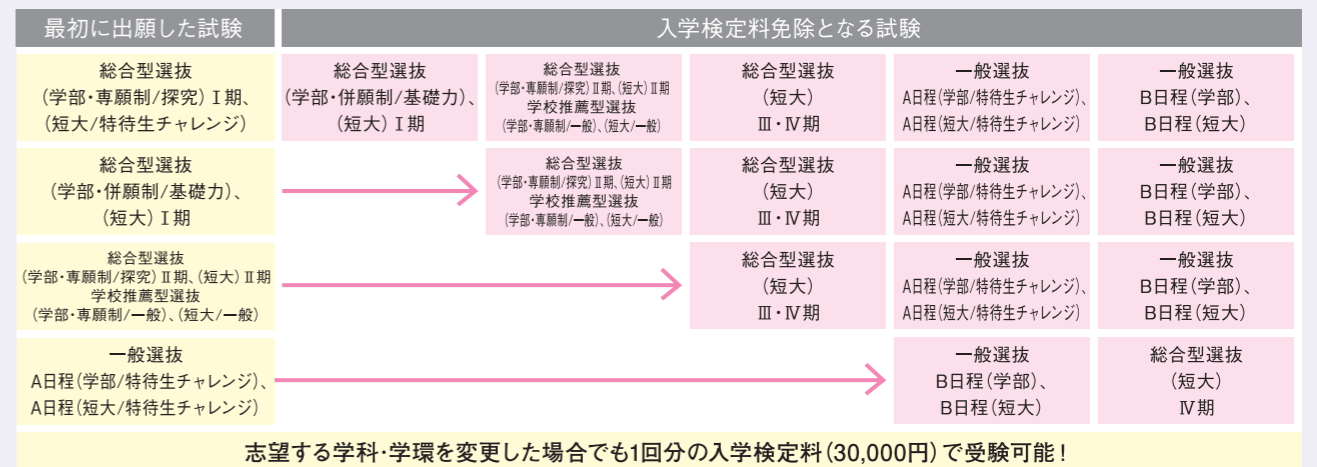
対象	大学院2年次、大学3・4年次、短期大学部2年次
審査	前年度の成績優秀者を対象に審査します。
金額	年間240,000円(単年度限り)

Support 2 入学検定料免除・割引制度

● 入学検定料免除制度

▶ 1回の入学検定料で、次回以降の試験は入学検定料免除でチャレンジできます。

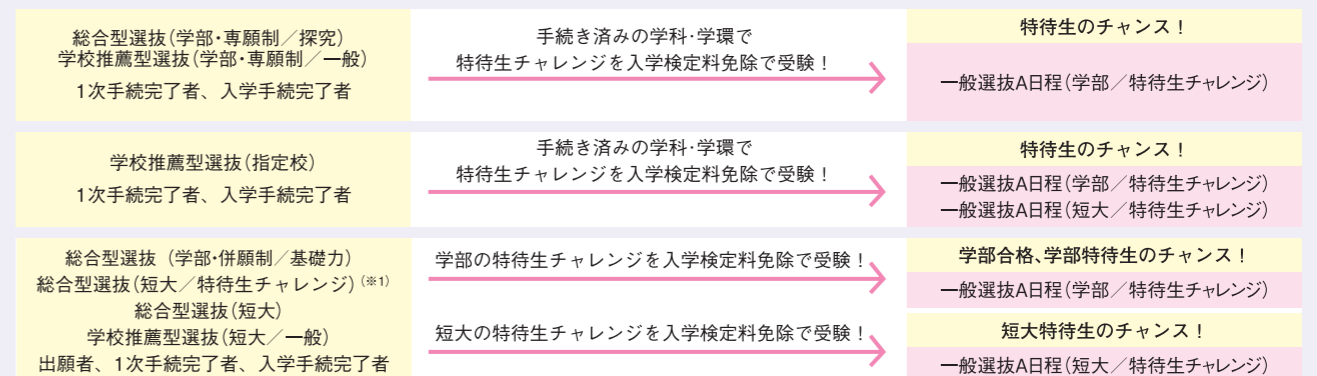
最初に受験する試験の入学検定料(30,000円)を納入するだけで、次回以降に出願した試験の入学検定料が免除となる制度です。志望する学科・学環を変更した場合でも免除の対象です。また、出願期間が重複している入試を同時に受験する場合でも入学検定料免除制度が適用され、1回の入学検定料(30,000円)で受験できます。ただし、「学校推薦型選抜(指定校)」「一般選抜(共通テスト利用)前期・後期」「社会人特別選抜」には適用されません。



▶ 年内入試(専願制)の1次手続完了者、入学手続完了者も入学検定料免除で特待生を目指せます。年内入試(併願制)の出願者は異なる学科・学環で再チャレンジすることもできます。

学部の総合型選抜(学部・専願制/探究)・学校推薦型選抜(一般)や学部・短大の学校推薦型選抜(指定校)では、手続き済みの学科・学環で「一般選抜(特待生チャレンジ)」を入学検定料免除で受験できます。

「総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)」・「総合型選抜(短大)」・「学校推薦型選抜(短大/一般)」の1次手続完了者、入学手続完了者も、短大の入学を担保に学部・短大両方の「一般選抜(特待生チャレンジ)」を入学検定料免除で受験できます。学部合格のチャンスはもちろん、学部・短大の特待生になるチャンスもあります。学部合格した場合、納入した短大の入学金等納付金は学部へスライドすることが可能です。(※1)



(※1) 総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)の特待生としての1次手続完了者・入学手続完了者は学部合格のために一般選抜A日程(学部/特待生チャレンジ)を入学検定料免除で受験することが可能です。ただし、一般選抜A日程(特待生チャレンジ)で特待生になることはできません。また、総合型選抜(短大/特待生チャレンジ)で特待生として入学金免除となった方が学部合格をし入学手続きをする場合は、学部の入学金の納入が必要です。

▶学校推薦型選抜(一般)・一般選抜で学部と短大を学内併願する場合も1回の入学検定料で受験できます。

「学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)」と「学校推薦型選抜(短大／一般)」を学内併願する場合や「一般選抜(学部)」と「一般選抜(短大)」を学内併願する場合は1回の入学検定料(30,000円)で受験できます。

※「学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)」と「学校推薦型選抜(短大／一般)」を学内併願する場合は、「学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)」と「学校推薦型選抜(短大／一般)」の両方を受験する必要があります。

※一般選抜の「国語」の試験問題は、学部と短大の共通問題です。学部で受験された「国語」の成績を短大の合否判定に使用します。

●共通テスト併願割引制度

「一般選抜(共通テスト利用)前期」・「一般選抜(共通テスト利用)後期」において、学部と短期大学部を併願する場合も含め、1回の入学検定料(5,000円)で学科数の上限なく複数出願できます。大学入学共通テストの受験科目によっては全学科・学環併願も可能です。

【併願パターンの一例】										
小学校教諭を目指す受験生は…										
児童学科	子ども心理学科	教育学科	教育メディアクリエーション学環	初等教育学科(短大)						
5,000円	+	0円	+	0円	+	0円	+	0円	+	0円
＝ 合計5,000円										
5学科・学環を1回分の入学検定料(5,000円)で出願!										
養護教諭を目指す受験生は…										
家政保健学科	子ども心理学科									
5,000円	+	0円								
＝ 合計5,000円										
2学科を1回分の入学検定料(5,000円)で出願!										

●学部第2志望申請制度

「総合型選抜(学部・専願制／探究)」・「総合型選抜(学部・併願制／基礎力)」・「学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)」・「一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)」・「一般選抜B日程(学部)」では、管理栄養学科以外の学科・学環を第2志望として申請することができます。第1志望の学科・学環で不合格となった場合、出願時に第2志望の申請があれば、第2志望の学科・学環であらためて合否判定をいたします。第2志望を申請しても入学検定料は30,000円です。申請内容によっては第2志望の申請ができないケースもありますので、詳細は「2027年度学生募集要項」で確認してください。

Support 3 入学金等納付金のスライド制度

鎌倉女子大学または鎌倉女子大学短期大学部の併願制入試において入学手続きをし、本学の他入試において他の学科・学環に合格し入学手続きをする場合は納入済の入学金等納付金を振替えることが可能です。例えば、「学校推薦型選抜(短大／一般)」で合格し、短期大学部に入学金等納付金を納入し入学手続きを完了させても、その後受験した「一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)」で児童学部児童学科に合格したなどの場合、納入した短期大学部の入学金等納付金を児童学部児童学科の納付金としてスライドすることができる制度です。この制度により、第2志望学科・学環の入学を担保しながら第1志望学科・学環へ安心して挑戦することができます。※「総合型選抜(学部・専願制／探究)」・「学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)」の第2志望合格者も入学金等納付金のスライド制度を利用することが可能です。

Support 4 教育訓練給付金

社会人を対象に、厚生労働省が実施している返還不要の給付制度です。短期大学部初等教育学科が専門実践教育訓練給付金の対象となり、この制度を利用すると最大で受講費用の80%(年間64万円)の支給が見込まれます。制度の詳細は厚生労働省のHP等をご確認ください。



入試についてのQ&A

共通

Q 奨学金や検定料の割引制度などはありますか？

A 特待生チャレンジや入学検定料免除制度、共通テスト併願割引制度などがあります。受験生サポート制度としてP.29～31にまとめています。

Q 学部と短大を併願することはできますか？

A 総合型選抜(学部・専願制／探究)Ⅰ期と総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)、総合型選抜(学部・専願制／探究)Ⅱ期と総合型選抜(短大)Ⅱ期は入学検定料1回分で同時出願することが可能です。また、学校推薦型選抜(一般)や一般選抜では学部と短大を入学検定料免除で学内併願し受験することが可能です。

Q 併願制の入試で合格し、入学手続きを済ませた後に他の学科・学環に合格し入学手続きをする場合には、入学金等の納付金は再度納入する必要がありますか？

A 入学金等納付金のスライド制度が適用され、納入済の納付金を他学科に振替えることができます。P.31「入学金等納付金のスライド制度」を確認してください。

Q 第2志望を申請することはできますか？

A 学部の総合型選抜と学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)と、一般選抜では第2志望を申請することができます。ただし、管理栄養学科を第2志望とすることはできません。もちろん第2志望を申請しなくてもかまいません。申請内容によっては第2志望の申請ができないケースもありますので、詳細は「2027年度学生募集要項」で確認してください。

Q 第2志望で合格した場合、必ず入学手続きをしなければいけませんか？

A 専願制の総合型選抜(学部・専願制／探究)や学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)であっても第2志望合格であれば、必ずしも入学手続きをする必要はありません。ただし本学には入学金等納付金のスライド制度がありますので、第2志望の学科・学環の入学手続きを完了し、例えば年明けに実施される一般選抜で第1志望の学科・学環に合格した場合、最初に納入した入学金等納付金をスライドすることができます。第2志望の入学を担保しながら、第1志望の学科・学環にチャレンジすることが可能となっています。

Q 地区入試はありますか？

A 一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)、一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)では、本学会場の他に東京、新潟、静岡でも実施します。

Q 英語民間試験の成績を利用した入試は行いますか？

A 2027年度入試より、一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)および一般選抜B日程(学部)において、英語民間試験の成績を利用した入試を導入します。なお、管理栄養学科において選択教科を国語とした場合は、本制度を利用できません。詳しくはP.22をご確認ください。

Q 出願方法はどのような手続きですか？

A 本学では、全ての入試で、WEB出願のみの受付となります。出願はWEB上での登録後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。出願期間最終日の出願登録・入学検定料の納入は17:00までとなりますのでご注意ください。詳細は「2027年度学生募集要項」や本学公式ホームページで確認してください。学校推薦型選抜(指定校)は在籍校の指示により出願してください。

Q 入学時納付金の納入時期はいつ頃ですか？

A 入試制度によって異なります。各入試の手続締切日までに納入が必要となりますので、P.9の「入学試験日程」を確認してください。なお、入学時納付金も全てWEB入学手続きとなります。

Q 入学時納付金を分割納入することはできますか？

A 入試によって二段階納入方式(1次締切日までに入学金、最終締切日までに残金を納入)を選択することができます。P.9「入学試験日程」を確認してください。



入試についてのQ&A

総合型選抜・学校推薦型選抜

Q 総合型選抜(学部・専願制／探究)の試験はどのようなものですか？

A 学生募集要項に示された課題に対して、試験日にはPDFファイルを使用して10分程度の発表を行っていただきます。その他、10分程度の面接を行います。P.14に入試の流れが記載されていますので確認してください。

Q 総合型選抜(学部・専願制／探究)や総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)、総合型選抜(短大)の事前相談は出願に際して必須ですか？

A 事前相談を行わず、直接出願することもできますが、受験生が入試制度の理解を深めるため、できるだけ事前相談を受けてください。

Q 総合型選抜(学部・併願制／基礎力)の試験はどのようなものですか？

A 基礎学力試験と小論文、調査書により選抜します。詳細はP.15をご覧ください。

Q 総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)の特待生制度はどのようなものですか？

A 通常の合格のうえに、特待生としての合格のチャンスがあります。「総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)」のすべての受験者が特待生の選考の対象になります。合格者の成績上位3名を対象として入学金250,000円が免除されます。ただし、特待生を対象となり1次手続および入学手続を完了した場合、一般選抜A日程(特待生チャレンジ)の特待生になることはできません。

Q 小論文試験にあたってどのような対策をすればよいですか？

A 過去問題集に掲載している過去問題を参考にしてください。2027年度入試の課題は事前に学生募集要項に掲載します。

Q 学校推薦型選抜は指定校制ですか？

A 本学が実施している学校推薦型には、一般・指定校・併設校の3つがあります。一般は、全国どの高校からも受験できます。また、同一校からの出願者数の制限もありません。指定校については、在籍されている高校にお問い合わせください。

Q 学校推薦型選抜(一般)は専願制ですか？

A 学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)は専願制になります。学校推薦型選抜(短大／一般)は併願制になります。

Q 学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)の面接はどのように行われますか？

A 面接は、受験生1名に対して2名の面接担当教員で行います。提出書類に基づき、本学や志望学科・学環への適応性など、多角的に質疑を行います。学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)では面接試験に加え、小論文試験も実施されます。また、調査書は本学の基準によりスコア化し合否判定に使用します。

Q 学校推薦型選抜(短大／一般)の面接はどのように行われますか？

A 面接は、受験生1名に対して2名の面接担当教員で行います。提出書類に基づき、本学や志望学科への適応性など、多角的に質疑を行います。また、調査書は本学の基準によりスコア化し合否判定に使用します。

Q 総合型選抜や学校推薦型選抜(一般)で学部と短大の両方を受験しようとする、どのような手続が必要ですか？

A WEB出願の際に、短大の併願を選択することで可能です。その際、併願分の入学検定料は免除されます。なお、試験日は学部と短大で異なりますので、両方受験する必要があります。

Q 学校推薦型選抜(指定校)の試験はどのように行われますか？

A 学部、短大ともに個別面接の試験を行います。

Q 総合型選抜・学校推薦型選抜で合格していても一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)・一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)を受験できますか？

A できます。入学が担保されたうえで、特待生を目指すことができます。また、その際の入学検定料は免除されます。詳細は「2027年度学生募集要項」で確認してください。ただし、総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)の特待生としての1次手続完了者、入学手続完了者は一般選抜A日程(特待生チャレンジ)で特待生になることはできません。

一般選抜

Q 一般選抜を受験するにあたって、特別な勉強方法はありますか？

A ふだんの高校での授業内容をしっかりと理解しておくことが大切です。また、過去問題の傾向を研究することで、計画的な受験勉強の方針が得られるでしょう。過去問題集はオープンキャンパスなどで無料配布を行っています。また、9月に催されるオープンキャンパスでは外部講師による解説も行う予定です。過去問題集は希望すれば無料で送付しますので、本学公式ホームページから資料請求してください。

Q 一般選抜において「学力の三要素」をどのように評価しますか？

A 「知識・技能」に加え、「思考力・判断力・表現力」を評価する記述式問題を国語で出題しています。国語は全学科で必須の試験科目です。また、「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度(主体性等)」については、一般選抜A日程(特待生チャレンジ)において、調査書を活用し主体性等の評価を加えて特待生を選考します。

Q 一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)、一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)、一般選抜B日程(学部)、一般選抜B日程(短大)は同時出願することはできますか？

A できます。その際、入学検定料割引制度が適用されますので、入学検定料は1回分(30,000円)です。また、学部出願者が短大を学内併願する場合も入学検定料(30,000円)は免除されます。(国語の試験問題は、学部と短期大学部共通の問題です)

Q 一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)、一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)は特待生を目指してなくても受験できますか？

A 特待生チャレンジは、通常の合格のうえに、特待生としても合格のチャンスがある入試です。すべての受験者が特待生の選考の対象になります。また、総合型選抜、学校推薦型選抜の1次手続完了者、入学手続完了者も入学検定料免除で受験し、特待生にチャレンジできます。ただし、総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)の特待生としての1次手続完了者、入学手続完了者は、学部合格のために受験することは可能ですが、特待生にチャレンジすることはできません。

Q 一般選抜の試験科目は、出願時に届け出なければなりませんか？

A 管理栄養学科ではWEB出願の際に試験科目を登録することになります。出願後の試験科目の変更はできません。

Q 一般選抜(学部)と一般選抜(短大)を併願するとどのように合否判定されますか？

A 国語の試験問題は、学部・短大共通問題です。その上で合否判定は学部、短大それぞれで行います。そのため学部、短大両方合格という可能性があります。また短大のみ合格の場合は、入学金等納付金のスライド制度を活用して、短大の入学を担保にその後の学部入試にチャレンジすることも可能です。

Q 一般選抜(共通テスト利用)では個別試験を行っていますか？

A 個別試験は実施せず、大学入学共通テストの結果と調査書により選考します。

Q 一般選抜(共通テスト利用)では、大学入学共通テストの英語のリスニングの点数は含まれますか？

A リスニングの点数も含めます。リーディング(100点)とリスニング(100点)の200点満点を100点満点に換算します。

Q 一般選抜(共通テスト利用)で複数の学科・学環を第1志望として出願できますか？

A 入学検定料の併願割引制度を利用し、1回分の入学検定料(5,000円)で学科数の上限なく複数出願することができます。大学入学共通テストの受験科目によっては全学科・学環併願も可能です。P.25を確認してください。

社会人特別選抜

Q 社会人特別選抜の出願にあたって、事前に行う手続きはありますか？

A 特にありません。ただし、提出書類として志願票・調査書のほかに「入学希望理由書」(本学所定用紙)が必要です。



お問い合わせ

鎌倉女子大学 入試・広報センター
〒247-8512 神奈川県鎌倉市大船6丁目1番3号
TEL: 0467-44-2117 FAX: 0467-44-1168



資料請求 過去問題集を無料配布中

ホームページ

